平成28年度地域医療介護総合確保基金(医療分)事業一覧

資料 4

事業	田子 田子		市學名		事業評	価	改善 視点		ル 差	
野号 -127	H2 8	区分	事業名	事業の概要		人数		人数	改善内容	
			等における医療の提供に関する	事業						
10	6	П	在宅医療推進協議会の設 置・運営 ・在宅医療推進協議会運営	地域の実情に応じた在宅医療の推進 方針について検討する在宅医療推進 物業のを設置、運営する	意見なし	5				
			事業	励議云で改直・圧占する。	現状維持	8				
					改善	1	事業連携	1	・より推進を強化する。	
					その他	0				
12	7	П	めの人材の確保支援	摂食嚥下障害に対応可能な歯科医療従事者を養成するため、摂食嚥下障害についての診断(嚥下内視鏡検	意見なし	7				
			材育成事業	査含む)・訓練方法についての実地研修に係る経費に対し補助する。	現状維持	4				
					改善	3	事業連携 執行方法	3	・研修の参加者を増やす・研修内容の充実 ・研修費用の補助・器材、滅菌対応への補助	
					その他	0				
13	8	Π	・在宅医療を支える歯科衛生 士の人材育成事業	地域における在宅歯科医療や在宅で の口腔ケアに関する知識、技術を有す	意見なし	9				
				る歯科衛生士の人材育成のための研修会開催に係る経費を補助する。	現状維持	3				
					改善	2	執行方法	2	・研修の受講機会、参加者を増やす ・研修内容の充実	
					その他	0				
14	9	Π	者に対する歯科保健医療を	CAD/CAMを使用した歯科技工の知識及び技術を習得させるとともに、 最新の歯科技工に対応できる歯科技	意見なし	10				
			・C A D / C A Mシステムを 用いた歯科技工士の人材育	工士の育成のための研修会に係る経	現状維持	3				
			成事業		改善	1	事業連携	1	・CAD/CAM歯科医師・歯科技工士へのに対する情報 提供 ・歯科医師と歯科技工士の情報交換の場が必要	
					その他	0				
15	10	Π	l	: 薬局・薬剤師への無菌調剤に係る研修を実施することにより、無菌調剤薬局の共同利用や地域の基幹薬局での無菌調剤の実施を促し、在宅医療(薬剤)受入体制整備を推進する。	意見なし	7				
					現状維持	5				
					改善	2	補助経費	2	無菌調剤室の設置	
					その他	0				
16	11	Π	ため精神科医療機関内の委	精神保健福祉法の改正で法的に位置 付けられた「退院支援委員会」に、病	意見なし	12				
			参画支援等	院側が招聘した関係機関へ支払う旅 費や報償費等を補助することで、地域 事業者等の参画促進を図り、退院支	現状維持	2				
			退院支援委員会推進事業	援を推進する。	改善	0				
			【H28で終了】		その他	0				
17	12	Π		精神科病院の看護師向けに身体合併 症患者の看護についての研修(実地 研修中心)を実施するとともに、一般	意見なし	10				
			· · · 日 · · · · · · · · · · · · · · · ·	科救急病院の看護師向けに精神疾患 についての研修を行い、府内の合併症	現状維持	4				
				対応力の向上を図る。	改善	0				
					その他	0				

1

1/6

事業番号	事業番号	БΖД	事業名	事業の概要	事業評価		改善 視点		改善内容
H27	H2 8		7*1	7 × 0 1M X		人数		人数	war it
18	18 13 II		一般救急病院への精神科コ ンサル事業等	身体合併症支援病院において、輪番 時に身体科サポート医が対応する体制 を整備する。また、一般救急病院に対	意見なし	8			
				を登備する。また、 放表を内内にに対して精神科的なコンサルテーションを行う体制を確保する。	現状維持	6			
				予予して、一般である。	改善	0			
					その他	0	ļ 	ļ	
19	14			既に精神疾患(認知症等を含む)の医療について個々の医療機関(病院・診療所)での連携を進めている地域を	意見なし	6			
			体制の構築	モデル地域とし、それぞれの地域特性に 応じた形で、個々の医療機関同士のつ	現状維持	6			
			療機関連携モデル事業 【H28で終了】	ながりから、ネットワークへと広げ、地域 での医療連携体制の整備を進める。	改善	2	事業連携	2	薬局の参画
			[1120 C#空]]		その他	0			
4	15	1	精神科病院への機器整備事 業	一般救急病院において一定の処置を 終えた患者を身体合併症支援病院 (新設) が受入れた際に、院内におい	意見なし	9			
				て必要な検査等を行うためのハード面 の整備に対する補助を行う。	現状維持	4			
					改善	1	補助経費	1	・整備にかかる補助
					その他	0			
20	16	Π	認知症早期医療支援モデル 事業	認知症の早期診断・早期対応を行い、認知症患者の重症化予防につな げるために、ネットワークの構築や訪問	意見なし	7			
			【H28で終了】	チーム活動などの編成等、医療介護連携体制のモデル的取組を支援し、他の	現状維持	7			29年度以降も継続希望
				地域での取組に広げる。	改善 	0		ļ	
					その他	0			
21	17	7 II	未治療者等へのアウトリーチ 拠点整備事業	備していくために、大阪府がネットワーク を構築するとともに、府立精神医療セン ターに訪問支援チームを整備し、集積 した知見を府内に還元することで、府内	意見なし	11			
			【H28で終了】		現状維持	3			
				全体の支援力向上を図る。	改善 	0		ļ	
	10	π	かかりつけ医育成のための研	れなりつけを立けるために 地ばるい	その他	0	ļ	ļ,	
23	10		修やかかりつけ医を持つことに 対する普及・啓発	かりつけ医を持つことに ・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	意見なし	11			
			・小児のかかりつけ医育成事 業		現状維持	3			
			【H28で終了】	師会に委託して実施する。また、研修 に必要な物品を購入する。	改善	0			
					その他	0		ļ	
25	19	П	難病患者在宅医療支援事 業	難病患者が地域の医療関係機関による治療とケアを受け、安心して在宅による療養生活が続けられるように、難病	意見なし	10		<u>/</u> ,	
			【H28で終了】	専門病院が地域診療所・病院等と連 携して、在宅における難病診療等を支	現状維持	4			
				援し、在宅医療を推進する。	改善	0			
					その他	0			
26	20	П	在宅療養における栄養ケア事業	在宅療養者の食生活改善等に資する ため、市町村、地域の医療機関、訪問 看護ステーション、地域の管理栄養	意見なし	9		<u>//</u> ,	
				士、市町村食生活改善推進協議会 等による連絡会議等において地域で栄	現状維持	2			
				養ケアを実施するための必要な検討を 行い、在宅療養における栄養ケア体制	76.24	_	事業連携	2	・歯科医師・言語聴覚士の参画が重要
				の連携推進を図るとともに、在宅栄養 ケアスタッフ研修会の開催及び各地域 での在宅療養者への栄養ケアサービス	改善	3	補助経費	1	・連携推進、研修経費の補助
				をモデル実施する。	その他	0		<u> </u>	
L		<u> </u>					<u> </u>	<u></u>	

2 2/6

事業番号	事業 番号 H2		事業名	事業の概要	事業評価		改善改善		改善内容
H27	H2 8					人数		人数	
27	21	П		がん患者・家族の苦痛の軽減と質の高 い療養生活を送ることができるよう、治 療の初期段階から切れ目のない緩和	意見なし	8			
				医療を提供するため、患者・家族への 緩和医療の正しい知識の普及事業及	現状維持	5			
				び緩和医療に携わる医療従事者への 研修など人材養成等の事業に対し補 助する。	改善	1	補助経費	1	
					その他	0			
28	22	П		特に患者の負担が大きく体制構築に急務を要する透析医療機関等でHIV 感染者の診療が可能な医療機関	意見なし	11			
			【H28で終了】	(協力医療機関)を把握する。協力 医療機関へ研修を実施するとともに、 ネットワーク化を行い、拠点病院の主治	現状維持	3			
				医等からの紹介依頼に対応できる体制 を整備する。協力医療機関、拠点病 院等との連絡会議を開催しネットワーク のスムーズな運用を図る。 H I V陽性	改善 その他	0			
				者の診療連携マニュアルを作成し、協力医療機関へ配布する。				ļ,	
— Н26	23	Ш	地域医療連携強化事業	圏域内での地域連携クリティカルパス運用や在宅緩和医療を含む緩和医療提供体制等を構築するために各圏域に	意見なし	8			
				設置している「がん医療ネットワーク協 議会」の運営や活動に必要な経費を	現状維持	4			・がん医療における歯科医療(口腔ケア等)の必要性を
			支援する。	改善	1	執行方法		医療・介護職に情報提供する場を作る	
					その他	1			・クリティカルパスの活用実態がわかりにくい
_	24	П	健指導推進事業	高齢者施設職員・施設利用者へ機能 的口腔ケアに係る保健指導を推進する ための講習会実施に対し補助を実施	意見なし	9			
				する。	現状維持	4			
					改善	1			
	25	π	・在宅医療推進事業	これまでの多職種連携の体制を活用し	その他	0		ļ	
	23			ながら、質の高い在宅医療の供給を拡充するため、コーディネータを配置する地区医師会に対し、その経費を補助す	意見なし	5			
				区区前公に対し、での経算を開助9 る。	現状維持 	9			
					改善 	0			
11	26	π	地域医療支援病院やがん診	在宅歯科ケアステーション(在宅歯科	その他 	0	ļ	ļ <i>,</i>	
11	20		療連携拠点病院等の患者に 対する歯科保健医療の推進	医療における医科や介護等の他分野 との連携を図るための窓口)の府内各	意見なし 	9			
			進事業(ケアステーションの設	地域への設置を推進する。なお、現在、在宅歯科ケアステーションの設置に	現状維持 	3			<u> </u>
			置等)	至らない地区については、地域の実情に応じて歯科との連携に関する在宅医療関係者向けの研修会や地区内での人材育成のための研修会等を実施し、地域における在宅歯科診療連携の底上げを図る。	改善	2	その他	2	在宅歯科ケアステーションの地域に応じた柔軟な運用と、 多職種によるバックアップ
					その他	0			
22	22 27 II	П	事業	着支援に関連する業務の委託及び補	意見なし	7			
			向上を図り、在宅医療の推 進、訪問看護の安定的な供		現状維持	6			S-BBS-EEGT o. I. J-Jub (7) J-S-TW
			給に向けた研修等の実施		改善	1	補助経費	1	訪問看護師の人材確保は重要
					その他	0			

3/6

事業番号	事業 番号	区分	事業名	事業の概要	事業評価		改善 視点		小羊中坎
曲写 H27	H2 8	டிர	尹未石	事 未 の 呱 安		人数		人数	改善内容
区分皿	: [2	医療征	注事者の確保に関する事業						
29	28		医療勤務環境改善支援セン ターの運営	医療機関の勤務環境改善を促進する ため大阪府医療勤務環境改善支援セ	意見なし	9			
		: :	・医療勤務環境改善支援センター運営事業	ンターを大阪府私立病院協会内に設置し、先進事例の情報収集や経営・ 勤務環境に関する調査分析、個別支	現状維持	4			
				援・フォローアップ、勤務環境改善マネ ジメントシステム手引書の周知等の事	改善	0		Z	
				業を行う。	その他	0			
31	29		や再就業促進の取組への支	看護職員をはじめとする医療従事者の 働きやすい環境を整え、その定着を図	意見なし	9			
			援 •病院内保育所施設整備費 補助事業	るための、府内病院、診療所における 病院内保育所の新築、増改築又は改 修等に要する費用や看護師宿舎及び	現状維持	4			
			11000 3 3	ナースステーション等の看護師勤務環境改善施設整備に要する費用に対し	改善	0		2	
				補助する。	その他	0			
32	30			夜勤等で一般の保育所を利用できない看護師等が安心・継続して仕事を続	意見なし	9			
				けることができ、看護職員をはじめとする 医療従事者の定着が図られるようにす るための、医療従事者の乳幼児を預か	現状維持	4			
				る府内病院内保育所の連営に要する 保育士等の人件費等に対し補助す る。※補助対象を国公立まで拡充する とともに、新たに近隣の院内保育所が ない病院の乳幼児を預かった場合の加 算措置を実施。	改善	0			
					その他	0			
33	31		地域医療支援センターの運営(地域枠に係る修学資金の貸与事業、無料職業紹介事業、定年退職後の医師の活用事業を含む)	療に従事する医師のキャリア形成を支援しながら、地域や診療科間のバランスのとれた医師確保を推進する。	意見なし	10			
					現状維持	3			
		: :	・地域医療支援センター運営 事業		改善	0			
					その他	0			
34	32		の貸与事業、無料職業紹介 事業、定年退職後の医師の 活用事業を含む) ・地域医療確保修学資金等 貸与事業	志望する医学生に対し修学資金等を 貸与し、将来的にこれらの分野で勤務 する医師を確保する。	意見なし	9			
					現状維持	4			
		: :			改善	0			
					その他	0	ļ	<i>,</i>	
35	33			産科や小児科(新生児)の医師等に 対して分娩手当、研修医手当、新生 児担当手当を支給することにより、処	意見なし	8		<u></u>	
				遇の改善を通じて周産期医療を実施 する医療機関及び医師確保を図る。	現状維持	5			
					改善	0			
			TAN 467 JURIN 0 T. F.		その他	0			
36	34		ている診療科の医師確保支	初期研修中および後期研修中などの 若い医師向けに精神科救急についての 研修を行うことで、精神科救急にたずさ	意見なし	8			
		: :	象外の内容) ·精神科救急医育成事業	わる医師の育成を行う。	現状維持	5			
					改善	0			
					その他	0			
37	35	: :	就業の促進	「就労環境改善」及び「復職支援研修」を実施する医療機関に対し、必要となる代替医師の人件費や研修経費	意見なし	10			
			事業	を補助する。	現状維持	4			
					改善	0			
					その他	0			

事業番号	事業番号	区分	事業名	事業の概要	事業評	価	改善 視点		改善内容
H27	H2 8		7.1			人数		人数	WAI 11
38	38 36	1 1	新人看護職員の質の向上を 図るための研修 ・新人看護職員研修事業	看護の質の向上及び離職防止を図る ことを目的に、病院等が新人看護職員 等に基本的な実践能力を獲得させるた	意見なし	10			
			が八く自成れ場を明らず木	めの研修に要する費用や看護職員の 養成に携わる者、看護師等養成所の	現状維持	3			
				実習施設で実習指導者の任ある者に 必要な知識・技術を修得させるための	改善	1	補助経費	1	医療技術がめまぐるしく進歩する中で、知識・技術の習得 は継続的に行う必要がある。
				講習会の委託及び事業の実施に要する費用に対し補助する。	その他	0			
					COIL	0			
— Н26	37		看護師等養成所における教 育内容の向上を図るための体 制整備	保健師、助産師、看護師養成所にお ける教育内容の充実を図り、看護サー ビスの向上と看護職員の定着対策の	意見なし	10			
			·看護師等養成所施設整備 事業	推進のための、養成所施設整備費係 る経費の一部に対し国公立病院にまで	現状維持	3			
				拡充し補助する。	改善	0			
					その他	0			
39	38			保健師、助産師、看護師養成所における教育内容の充実を図り、看護サー	意見なし	10			
			制整備 •看護師等養成所運営費補 助事業	ビスの向上と看護職員の定着対策の 推進のための、養成所運営費に係る経 費の一部に対し国公立病院にまで拡	現状維持	3			
			刈 尹未	充し補助する。	改善	0			
					その他	0			
40	39	Ш	員の確保対策	看護職員の養成・確保と資質の向上 を促進し、保健医療に対する府民ニー	意見なし	9			
			・ナースセンター事業・総合 ICT化事業	ズの複雑多様化、看護職員の需要増 などに対応するための、ナースセンターで 行う無料職業紹介や各種講習会の開 催等、潜在看護職員の復職支援に必 要な経費及び看護職員等の人材確	現状維持	4			
					改善	0		/	
				保、定着に向け、省力化・効率化を図るための、総合的なICT化推進に必要な経費に対し補助する。	その他	0			
41	40		電話による小児患者の相談 体制の整備	夜間の子どもの急病時、保護者等から の「受診の目安」や「家庭での対処法」	意見なし	9			
			·小児救急電話相談事業	などの相談に、小児科医の支援体制の もと、看護師が対応する。	現状維持	4			
					改善	0			
					その他	0			
42	41		体制の整備	休日・夜間において入院治療が必要な 小児救急患者の受入体制を輪番等に	意見なし	9			
			·小児救急医療支援事業	より確保する市町村に対し、当該体制 確保のための運営費を補助する。	現状維持	4			
					改善	0			
					その他	0			
44	42		の整備	救急・災害医療に不慣れな医師、看 護師等を対象にトリアージや応急処置	意見なし	8			
			災害医療体制確保充実事 業	といった災害医療の基礎知識を習得するために研修を実施。	現状維持	4			
					改善	1	その他	1	東大阪市と3医師会で、災害発生時における医療救護 に係る協定書を交わした。
					その他	0			
45	43		の整備	休日・夜間における特定科目(眼科・ 耳鼻咽喉科)の二次救急医療体制	意見なし	8			
		1 1	特定科目休日夜間二次救 急医療体制運営事業	を確保するため、大阪市中央急病診療所の後送病院としての受入病院を	現状維持	5			
				輪番で確保する。	改善	0		/	
					その他	0			

事業	毎日 番号		事業名	事業の概要	事業評	価	改善 視点		改善内容
H27	H2 8	nz			人数		人数	WELLE	
46	44	Ш	る調整経費	地域救急医療、災害医療、周産期医療及び小児救急を含む小児医療等の 原際な恵者の確保及び、20世十万万	意見なし	8			
			• 医原刈束肠离云建呂争耒	医療従事者の確保及びその他大阪府において必要な医療の確保に関する施 策について調査審議する医療対策協	現状維持	5			
				議会を設置・運営する。	改善	0			
					その他	0			
47	45	Ш	治験ネットワーク機能構築事 業	窓口機能の強化や臨床研究コーディ ネータ養成など、大阪の高いポテンシャ ルを活かした治験ネットワーク機能を構	意見なし	10			
				築する。	現状維持	3			
					改善	0			
					その他	0			
43	46	Ш	の整備	救急や小児周産期の医師の負担を軽減するため、高次医療機関において不安定な状態を脱した患者を搬送元等の医療機関に救急自動車等で搬送する際の経費に対する支援を行う。又、受入医療機関に積極的に受け入れるためのコーディネータの配置を支援する。		9			
					現状維持	4			
					改善	0			
					その他	0			
平成2	6年	度計	画に複数年度事業として計上	し、平成28年度実施する事業					
		I	ネットワーク基盤の整備	市町村または地区医師会に対し、在 宅医療を行う多職種が情報共有を図 るためのシステム導入経費を補助する。 -	意見なし	1			
					現状維持	2			・ICT化には多額の費用と多くの作業が必要 ・基幹システム、末端システムの基本部分を国や府主体で 構築し、市町村でローカライズし活用すべき
					改善	0			
					その他	1	その他	1	情報共有には必須と認識しているが、進め方や最終形等、具体化への議論が未成熟
平成2	7年	度計	画に複数年度事業として計上	し、平成28年度実施する事業					·
		I	ネットワーク基盤の整備	高齢化の進展や疾病構造の変化など 医療をとりまく環境の変化に対応した、	意見なし	1			
			・心域収忌医療システム推進事業	二次救急医療を支える人材を確保するため、救急研修拠点施設を中心に、 医師の救急初期診療能力の資質向	現状維持	1			
			【H28で終了】	上を図る体制を立ち上げる。	改善	0			
					その他	0	その他	1	情報共有には必須と認識しているが、進め方や最終形等、具体化への議論が未成熟

【自由記載欄】 在宅歯科医療において、誤嚥性肺炎の予防や摂食・嚥下機能の維持回復のための口腔ケアが必要だが、口腔内にまで気を配れていない現状。家族や医療、介護職に関心を持ってもらえるシステムが必要。

区分 I : 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備に関する事業 【病床の機能分化・連携】

平成28年度地域医療介護総合確保基金(医療分)事業一覧

事業	事業 音番号 区分		事業名	総合催保基金(医療分)	事業評価		改善 視点 		改善内容
	H28	271	于 未口	ず 未 の 1M 女		人数		人数	wari u
区分	Ιt	: 地均	或医療構想の達成に向	向けた医療機関の施設又は設備	に関する事業	美【病 』	末の機能分化	・連携】	
1	1	Ι		地域医療構想を踏まえ、	意見なし	2			
				病床の機能分化を推進す	現状維持	3			
			連携を推進するた めの基盤整備事	るため、二次医療圏ごとに 過剰となる病床から不足す る病床へ転換する病院の 取り組みを支援するため、	改善	1	執行方法	1	・病床機能と診療報酬上の病床種別が整合しないことがある。 (地域 包括ケア病棟の急性期後と亜急性期をどう考えるかなど)
			業(病床転換)	必要な施設の新増改築や 改修に係る工事費等の一 部を補助する。	その他	0			
5	2	I	ICTを活用した	地域診療情報ネットワーク	意見なし	2			
			地域医療ネット	の導入や拡大によって、圏	現状維持	2			
			ワーク基盤の整備 ・地域医療機関 ICT連携整備 事業	域内に必要な医療機関の機能分化および病診連携の推進を図る。地域診療情報ネットワークの導入や拡充に必要な機器整備、工事費等の初期経費を支	改善	1	補助経費	1	・ICT化には多額の費用と多くの作業が必要 ・基幹システム、末端システムの基本部分を国や府主体で構築し、市町村でローカライズし活用すべき
				援する。	その他	0			
6	3	Ι		救急搬送された患者の病院後情報収集や、救急搬送が困難になっている患者の受入れ体制強化に向けて、救急・災害医療情報システム及びORION(救急搬送・情報収集・集計分析システム)の改修を行	意見なし	2			
			:		現状維持	3			
		·救急搬 体制強化	・救急搬送・受入		改善	0			
				う。	その他	0			
8	4	Ι		複数の訪問看護ステーショ	意見なし	2			
			地域医療ネット ワーク基般の整備	ンや訪問看護と介護、医療 機関等が相互に連携する	現状維持	4			
			・訪問看護ネット ワーク事業(訪問 看護ステーションの 機能強化のための 設備整備)		改善	0			
					その他	0			
2	5	I	地域医療支援病	医療機関に対し、がんの医	 意見なし	2			
			院やがん診療連	療機器(マンモグラフィー・	現状維持	3			
			患者に対する歯科	内視鏡・エコー等)の整備 に伴う施設設備整備費に 対し支援する。	改善改善	0			
		保健医療の推進 がん診療施設設 備整備事業	♪ □	その他	0				

【自由記載欄】

I C T を活用した地域医療ネットワーク基盤の整備全般は、地区医師会だけでは対処が難しい。特に東大阪市は3つの医師会に分かれているため、I C T に対する地域差を改善していかなくてはならないと思う。